Kodak

PIXPRO SP1

Digital Action Camera

取扱説明書

BC

警告

適合宣言

責任団体： JK Imaging Ltd.

住所： 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA

JK Imaging Europe, 71 Clarendon Road, Watford, WD17 1DS, UK

カメラに関する情報の提供： http://kodakpixpro.com

本マニュアルについて

本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、今後のため、本マニュアルをきちんと保管してください。

■ JK Imaging Ltd. は本マニュアルの著作権を保有します。本マニュアルは、一部でも再生したり、受信システムで転送、転写または保管、あるいは、いかなる形態または方法によっても、JK Imaging Ltd. の書面による事前承認なしに、言語やコンピュータ言語に翻訳することはできません。

■ 本マニュアルに記載されたブランド名または商品名はすべて識別目的でのみ使用され、それぞれの所有者の登録商標です。

■ 本マニュアルには、本製品の使用法に関する取扱説明が記載されています。
JK ImagingLtd.では、内容に関して、改良のため、将来予告なく変更することがあります。ご了承ください。

■ 情報を素早く簡単に探せるように、本マニュアルは次の記号が使用されています。

知っていると役に立つ情報を示します。

カメラを操作している間に取るべき注意事項を示します。

長押しを表します。

タップを表します。

著作権について

■ 本製品で撮影した画像は、個人で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ 個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

■ 著作権の侵害よって生じたトラブルや損害などについては、一切その責任を負いません。

免責について

■ 本製品の取扱説明書に従った取り扱いをしなかったことに起因して生じた損害については一切その責任を負いません。

■ 万一、本製品及びカードなどの不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

■ 本製品の使用に関連するデータ損失、機会損失、利益損失、その他付随的、間接的、あるいは二次的損害をはじめとするあらゆる損害については一切責任を負いません。

安全上の注意

防水、防塵、耐落下衝撃と耐低温性能について

- JIS/IEC保護等級8級（IPX8）相当の防水機能及び。
  JIS/IEC保護等級6級（IP6X）相当の防塵機能を備えています。
- 耐落下衝撃高さ：2.0mまで。
- 耐低温適用温度範囲：-10℃。

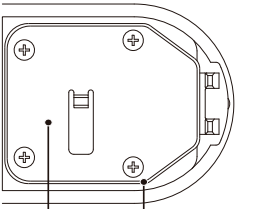
カメラに関するご注意

- カメラを分解したり、修理や改造をしないでください。感電したり、けがをするおそれがあります。
- カメラを投げつけたり、落としたり、叩いたりしないでください。故障の原因となります。
- カメラのレンズとレンズキャップに直接手を触れないでください。専用のレンズ拭取り紙と洗浄剤でレンズを軽く拭いてください。
- カメラの清掃に、研磨剤入り洗剤、アルコールベース、または溶剤ベースの洗浄剤を使用しないでください。
- 高温（40℃以上）になるところで、カメラのご使用、保管はしないでください。
- カメラのレンズに長時間、直射日光を当てないでください。
- 強い電磁波を発生させる装置の区域で、カメラのご使用、保管はしないでください。
- 寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、カメラ内部に結露が生じることがあります。カメラの電源を入れる前にしばらくお待ちになることをお勧めします。
- カメラまたはメディアの機能不良により記録した写真を再生できない場合、記録した写真の損失や撮影に要した諸費用及び利益損失等に関する損害などの賠償は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- カメラを長時間使用しないときは、電池を取り外し、ほこりや湿気の少ない清潔な乾燥した場所に保管してください。

防水に関するご注意

- カメラの防水機能を確保するため、使用前に、防水ゴムや接触面に傷あるいは異物（ゴミ、砂粒、髪の毛、糸くずなど）があるか、確認してからアトカバーを確実に閉じてください。
- 防水ゴムや接触面に傷をつけたり、異物を挟み込まないようにしてください。

- 水深10mを超える水中では使用しないでください。カメラは水深10mの1時間防水機能をサポートします。
- 水温40℃を超える温泉では使用しないでください。
- 水中でアトカバーの開閉は行わないでください。
- カメラが水に濡れた状態でアトカバーを開けないでください。濡れている時は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で、水分を十分に拭き取ってください。
  その後、電池とメモリーカードを取り外して、24時間カメラを乾燥させてください。
- 水滴が内部に入るのを防ぐため、アトカバーは下向きで開けてください。アトカバー内面のリブ、防水ゴム接触面等に水滴が付着することがあります。速やかに拭き取ってください。
- 水中（海水も含む）あるいは砂や泥などの異物が付着するような場所で使用したあとは、早めに真水（水道水）で十分洗ってください。水洗い後は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取り、ボタンなど操作部分がスムーズに動くことを確認してください。
- 手入れをするときに、薬品類を使用しないでください。また、防水ゴムにグリス類を塗らないでください。
- お客様の取り扱い不備、あるいは上記注意事項の内容で発生した防水不良に関しての損害について補償は致しません。ご了承ください。
- 防水ゴムやその接触面にごみや砂など異物が付着したときは、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で取り除いてください。
- 保管の際には、防水ゴムやその接触面に砂や異物が付いたままにしないでください。



防水ゴムの傷やひび割れは水漏れの原因となります。ただちに購入店又は弊社サービスステーションへ修理にだしてください。有償で新しい防水ゴムと交換します。

電池に関するご注意

- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 使用中に本体が過熱するときは、すぐにカメラの電源を切り、電池を取り出してください。充電中に電池が過熱するときは、電源を切り、電池を取り出してください。
- 電池端子の汚れを防ぐため、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- プラスとマイナスの標示にしたがって、電池を正しく装填してください。電池を無理に電池室に押し込まないでください。
- 電池から漏れた液がカメラ内に入ったときは、販売店にお問い合わせてください。電池から漏れた液が皮膚に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診断をうけてください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたり、鋭利のもので電池を傷つけたりしない。破裂、液漏れの原因となります。
- 電池と金属製のネックレスやヘアピン、コインを一緒に持ち運んだり、保管しない。ショート、発熱、火傷やけがの原因となります。
- 濡れた手で触ったり、持ったりしないでください。感電、発熱、破裂、故障の原因となります。
- 電池を火の中に投下したり、加熱しない。液漏れ、破裂、火災の原因となります。
- 長期間使用しない場合は、カメラから電池を外しておきます。液漏れ、発熱により、火災、ケガの原因となることがあります。
- 高温多湿になる場所で、電池を保管しないでください。
- 低温下で使用した場合は、電池性能が大幅に低下します。
- 電池をショート、分解しない。液漏れ、発熱、破裂の原因となります。
- 電池の廃棄についてはお住いの自治体の条例に従ってください。

メモリーカードに関するご注意

- 本マニュアルに記載されているメモリーカードは、microSDカードあるいは、microSDHDカードです。
- 信頼できるメーカーのメモリーカードをご購入ください。
- メモリーカードは、清潔な乾燥した涼しい場所に保管してください。
- メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカードスロットに合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。無理に挿入しないでください。メモリーカードを破損させる原因となります。
- メモリーカードを新しく購入、他のカメラで使用、パソコンで初期化等した場合は、ご使用の前に、お使いのカメラで、メモリーカードを必ずフォーマットしてください。
- カメラを使用して撮影した静止画、動画は、メモリーカードに自動的に作成されたフォルダーに保存されます。他の機器を使用して撮影した静止画、動画をこのフォルダーに保存しないでください。再生モードで、ファイルを認識できない原因となります。
- メモリーカードに保存されている画像を直接編集しないでください。編集するときは、画像をパソコンへコピーしてから行ってください。
- パソコンでメモリーカードのディレクトリ名、またはファイル名を変更または削除しないでください。カメラでメモリーカードが使用できなくなる原因となります。
- メモリーカードの取り外しは、必ずカメラの電源をオフにしてからおこなってください。もしオンの状態で取り出すとメモリーカードを破損させる原因になります。
- 長期間使用しないときは、メモリーカード内の画像は、パソコンなどに保存してから、カードを取り外して保管してください。

その他に関するご注意

- ファームウェアの更新中は電源をオフにしないでください。変更中にカメラの電源が切れると、カメラの電源が入らなくなり、撮影できなくなります。カメラの電源はフル充電した専用バッテリー、あるいはACアダプターをご使用下さい。
- 使用が制限されている場所（飛行機、医療機関など）では、そこの規定を厳守してください。
- 液晶モニターにいくつかのきわめて小さな点（白、黒）が常時表示される場合があります。これらの点は製造プロセスでは通常のことであり、記録された写真に影響を与えることはありません。
- 液晶モニターが損傷した場合、液晶モニターの液晶には特別な注意を払ってください。次の状況が発生した場合、直ちに以下の措置を取ってください。

  1. 中の液晶が皮膚に触れた場合、布で拭き取り、石鹸と流水でよく洗ってください。
  2. 液晶が目に入ったら、きれいな水でその目を15分以上洗い、医師の診察を受けてください。
  3. 液晶を飲み込んだ場合、口を水でよくすすぎ、ただちに医師の診察を受けてください。

目次

警告 1

安全上の注意 3

目次 8

準備をする 11

付属品一覧 11

各部名称 13

レンズキャップを取り付ける、取り外す 16

電池とメモリーカードの装填 18

電池を充電する 20

ボタン機能について 21

操作について 23

電源のオン/オフを切り換える 23

言語と日時の設定 24

液晶モニター画面表示 25
動画モードと静止画モードについて 26
再生モードの画面表示 28
再生モードで静止画と動画を見る 29
メニュー設定 34
メニューの一覧 35
一般設定 36
モード設定 41
動画設定 42
静止画設定 49
AP設定 52
スマートデバイスの接続 55
アプリのダウンロードおよびインストール 55
接続 56

スマートデバイスのAPP操作方法 57
位置サービス機能 57
リモートビューファインダー 57
再生 65
カメラ接続 80
PCに接続する 80
HDMI接続のサポート 82
付録 83
仕様 83
エラーメッセージ 86
困ったときには 90
マウント 91

準備をする

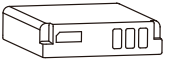
付属品一覧

パッケージには、ご購入されたカメラ、および次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください（ACアダプターのプラグの形状は国や地域によって異なっています。記載品は標準サンプルです）。

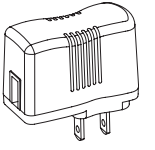
かんたん操作ガイド

サービスカード

保証書

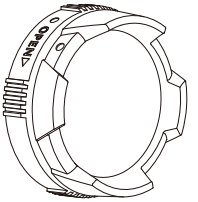


充電式リチウムイオン電池

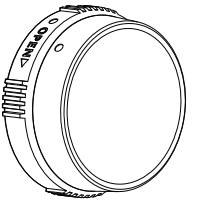


AC アダプター

USBケーブル



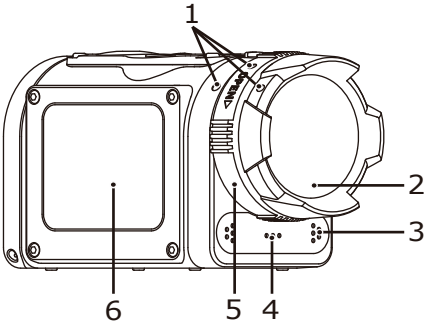
標準レンズキャップ



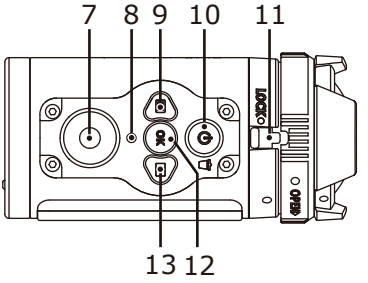
水中レンズキャップ

出荷時には、標準レンズキャップが装着してあります。

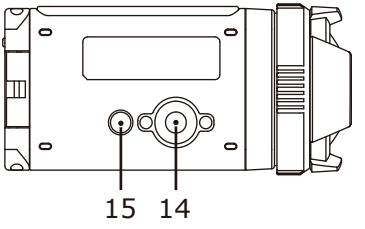
各部名称



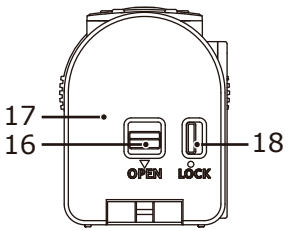
1	位置決めマーク
2	レンズキャップ
3	マイク
4	スピーカー
5	装飾リング（回転式）
6	液晶モニター



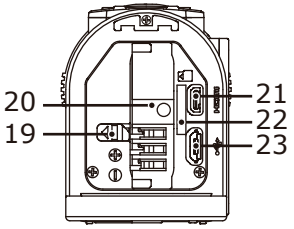
7	動画ボタン／シャッターボタン
8	電源ランプ
9	メニューボタン/機能ボタン上
10	電源ボタン/消去ボタン
11	レンズキャップロックツマミ
12	OKボタン
13	再生ボタン/機能ボタン下



14	三脚ねじ穴
15	位置決め穴



16	カバーオープンツマミ
17	アトカバー
18	カバーロックツマミ



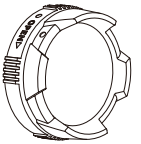
19	電池ロックツマミ
20	電池室
21	HDMI端子
22	microSDカードスロット
23	USB 端子

レンズキャップを取り付ける、取り外す

カメラには、簡単に交換のできる二種類のレンズキャップを装備することができます。

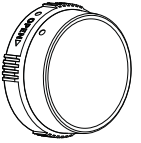
標準レンズキャップ

通常撮影に使用します。水中で使用しないでください。
空気中での視角は約160°です。
水中ではピントが合いません。



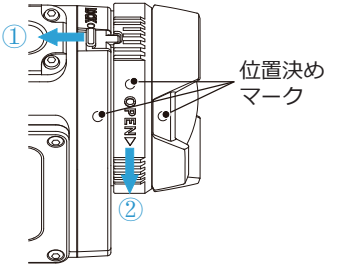
水中レンズキャップ

水中撮影に使用します。
空気中での視角は約130°です。
水中での視角は約90°です。



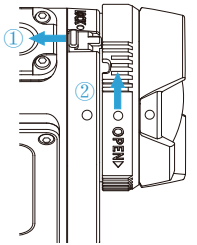
レンズキャップの取り外しかた

1. レンズキャップロックツマミを、①矢印方向へ逃がし、装飾リングを、②矢印方向へ回転させます。
2. 位置決めマークが直線に並んだところで、レンズキャップは取り外せます。



レンズキャップの取り付けかた

1. レンズキャップロックツマミを、矢印①の方向へ押しながら、カメラとレンズキャップの位置決めマークを合わせて差し込みます。
2. 装飾リングを、矢印②の方向へ「カチッ」と音がするまで回転させます。
3. レンズキャップロックツマミが装飾リングの凹部と勘合して、装飾リングをロックさせます。

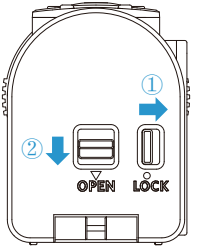


寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、レンズキャップの中に結露が生じることがあります。レンズキャップを取り外し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ります。レンズキャップを取り付けてから、使用してください。

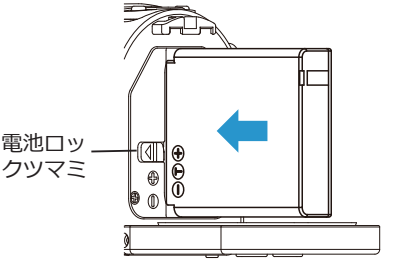
電池とメモリーカードの装填

1. アトカバーを開ける

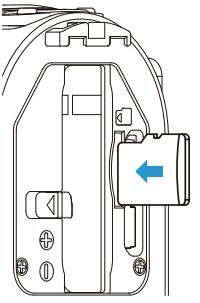
   カバーロックツマミを ① 矢印方向へ動かし、カバーオープンツマミを ②矢印方向へ動かします。アトカバーは回転軸に沿って開きます。



2. 電池のプラスとマイナスを確認しながら、電池の側面を使用して電池ロックツマミを矢印方向に逃がし、電池を正しく装填します。



3. 電源オフの状態で、図に示すように、メモリーカードをメモリーカードスロットに装填します。メモリーカードの装填は、よくカードスロットを見ながら慎重におこなってください。メモリーカードを乱暴に取り扱うことは禁止です。



4. アトカバーを閉じる

アトカバーを「カチッ」と音がするまで閉じてください。次にカバーロックツマミを左側へ動かして、カバーオープンツマミをロックします。

メモリーカード(microSD/microSDHD)は別売りです。カメラの付属品ではありません。市販のメモリーカードを御求めください。4GBから32GBまで使用可能です。Class4以上のカードの使用をお勧めします。

メモリーカードを取り外すには、アトカバーを開け、指で軽く奥に押し込むと、カードが押しだされますのでまっすぐ引き抜きます。

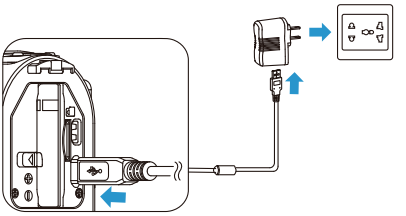
電源オンの状態で、メモリーカードを取り外すと、カメラの電源が自動的にオフになります。

microSDHCカードを取り出す時、カードを押し込んで指をはなすと、反動で飛び出すことがあります。紛失しないようご注意ください。

電池を充電する

電池を装填し、充電する前に、カメラの電源はオフにしてください。

1. USBケーブルを利用して、カメラとACアダプターを接続します。
2. ACアダプターのプラグを壁のコンセントに差し込んで、充電します。



長い間使用されなかった電池は、付属のACアダプターで、充電してから使用してください。

車載用携帯充電器あるいは移動式充電器などの外部電源設備（出力電圧 5V、入力電流1A）を使用して、電池を充電することができます。

3. カメラの電源オフ後に、USBケーブルでカメラをPCに接続して充電することもできます。充電途中で、充電を停止させるには、 ⏻ 電源ボタンを長押ししてください。

電源ランプ
赤点滅: 充電中
充電が完了するとカメラは自動的にパワーオフして電源ランプは消灯します。

電池の寿命を最大限に延ばすために、最初の充電は 4時間以上行ってください。

0℃～40℃の室内で電池を充電してください。

100mA出力のPCにUSBケーブルで接続した場合、電力供給が不十分のため、充電することはできません。

ボタン機能について

電池の消耗を抑えるために、一定時間カメラの操作がされないと、自動的に画像モニターが消灯します（節電モード）。いずれかのボタンを押すことで、再点灯します。

動画モード／静止画モード時

ボタン	名前	メニュー設定	液晶モニター	録画中
⏻	電源ボタン/消去ボタン	動作しない	隠れているアイコンを表示する	動作しない
		長押し：電源をオフにします		
OK	OKボタン	選択を確定する	動画モード/ 静止画モードに切り換える	動作しない
☰	メニューボタン/ 機能ボタン上	前のメニューに切り換え	設定メニューに入る	動作しない
▶	再生ボタン/機能ボタン下	次のメニューに切り換える	再生画面に入る	動作しない
●	動画ボタン/ シャッターボタン	液晶モニターが表示されます（ワイヤレス機能は除外します）	動画/静止画を撮る	動画を停止する

撮影画面で、動体検知録画あるいはタイムラプス動画をオンに設定した後、● ボタンを押すと、録画の準備画面が表示されます。

再生モード時：

ボタン	名前	再生画面表示中	動画を再生する		
			再生中	早送り中/巻き戻し中	一時停止中
	電源ボタン/消去ボタン	消去する	最初のコマに戻る		
		長押し：電源をオフにします			
	OKボタン	静止画：動作しない 動画：再生する	一時停止	正常的な速度で再生する	再生を再開する
	メニューボタン/機能ボタン上	前の静止画/動画	早戻し	早戻し	前のフレームへ
	再生ボタン/機能ボタン下	次の静止画/動画	早送り	早送り	次のフレームへ
	動画ボタン/シャッターボタン	液晶モニターが表示されます	動作しない		

操作について

電源のオン/オフを切り換える

電源をオンにするには

カメラの電源ボタン ⏻ を2秒以上長押しすると、電源がオンします。
再生/機能ボタン下 ▶ を2秒以上長押しすると、電源がオンして再生モードに入ります。

電源をオフにするには

カメラの電源ボタン ⏻ を2秒以上長押しすると、電源がオフします。

正常に電源がオンしない場合は、電池を取り外して、電源のオン/オフをおこなってください。

言語と日時の設定

言語設定

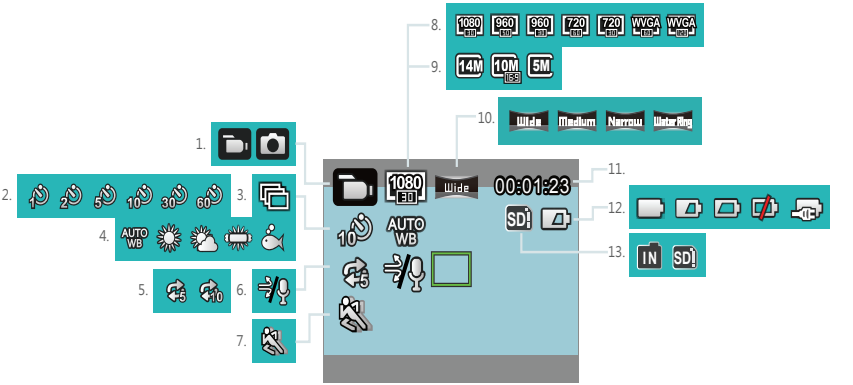
1. カメラの電源をオンにします。
2. 液晶モニターに、Language画面が表示されます。
3. ▤ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、言語を設定します。
4. OK ボタンを押して、設定を確定します。
5. 言語設定が確定後、液晶モニターに、日付/時刻画面が表示されます。

日時設定

1. ▤ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、「年月日」の表示順を選択し、 OK ボタンを押して、設定を確定します。
2. ▤ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、「年」を合わせ、 OK ボタン押して、設定を確定します。
3. 上記（2.）と同様の手順で、月、日、時刻を合わせます。
4. 設定を確定した後に OK ボタン押すと、自動的に ↩ が赤枠で表示され、 OK ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

確定した言語と日時を変更する場合は、37ページを参照してください。

液晶モニター画面表示



1. モード表示
2. タイムラプス動画
3. 連写
4. ホワイトバランス
5. エンドレス録画
6. 風音低減
7. 動体検知録画
8. 動画解像度
9. 画像サイズ
10. 視野
11. 録画可能時間/撮影可能枚数
12. 電池残量表示
13. メモリーカード/内蔵メモリー表示

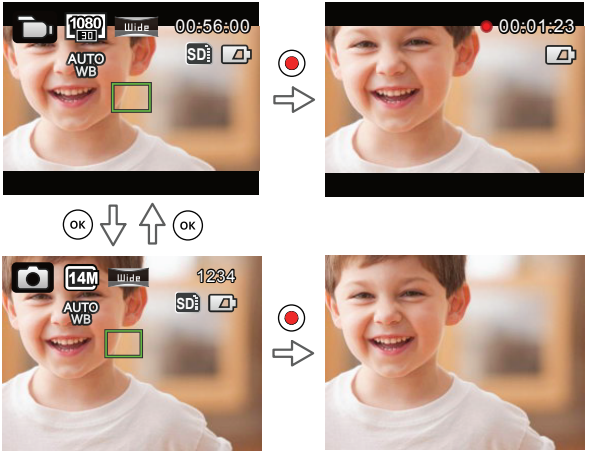
表示したアイコンが、2秒経過すると、自動的に隠れます。 ⏻ ボタンを半押しすると、再度アイコンが表示します。

: 16:9の表示ディスプレイ

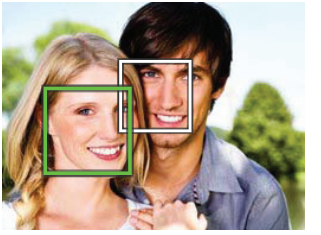
: 4:3の表示ディスプレイ

動画モードと静止画モードについて

1. 動画モード時に ⓞⓚ ボタンを押すと、静止画モードに切り替わります。静止画モード時に を押すと、動画モードに切り替わります。
2. 動画モードで ◉ ボタンを押すと、録画を開始します。静止画モードで を押すと、静止画が撮影されます。
3. 動画の録画を終了するときには、 ◉ ボタンをもう一度押してください。



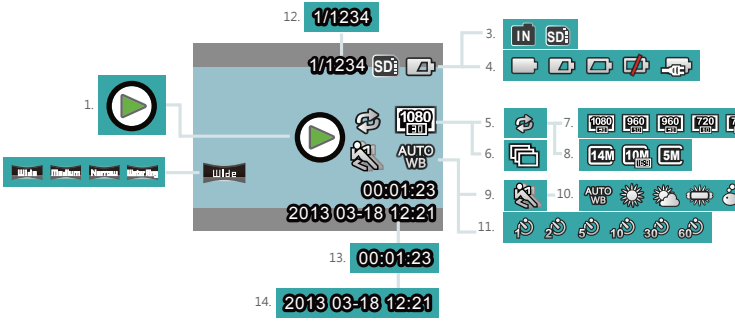
静止画モードで、顔を検出すると、緑色のフレームが表示されます。人の顔を複数検出すると、カメラが主要被写体に緑枠を表示します。



節電モードに入り液晶モニターが消灯した場合には、 ◉ ボタンを押すと動画撮影の開始または終了し、他のボタンを押すと節電モードから復帰します。

動画ファイルが4GBを超える場合、自動的に録画を停止してファイルを保存します。続けて自動的に録画を再開しますが、録画停止と再開の間に若干のタイムラグ(録画されないタイミング)が発生します。

再生モードの画面表示



1. 動画
2. 視野
3. メモリーカード/内蔵メモリー表示
4. 電池残量表示
5. エンドレス録画
6. 連写
7. 動画解像度
8. 画像サイズ
9. 動体検知録画
10. ホワイトバランス
11. タイムラプス動画
12. 画像番号/総画像数
13. 動画の再生時間
14. 撮影日時

表示したアイコンが、2秒経過すると、自動的に隠れます。

▶ は動画の再生を行うときだけ表示されます。

■ : 16:9表示のディスプレイ

■ : 4:3表示のディスプレイ

再生モードで静止画と動画を見る

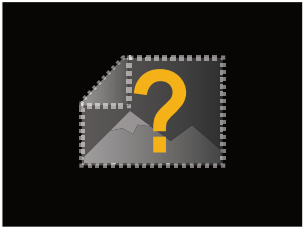
静止画を見る

1. 撮影画面で、 ▶ ボタンを押すと再生モードに切り替わります。画面には最後に撮影した静止画及び動画が表示されます。
2. ◀ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、メモリーカードまたは内蔵メモリーに保存された画像を選択して表示します。

◉ ボタンを押すと撮影画面に戻ります。

カメラにメモリーカードが装填されている場合は、メモリーカードに保存されている画像のみ再生します。

メモリーカードまたは内臓メモリーに画像が保存されていない場合は、画面に以下の図が表示されます。



動画を見る

1. 選択された動画を再生するには、 ⓞⓚ ボタンを押して動画再生モードに入ります。

2. 動画再生中は、画面に操作ガイドが表示されます。 ⓜ ボタン、 ⓟ ボタンと ⓞⓚ ボタンを押して、操作機能の変更ができます。

   ⓜ ボタンを押す： 動画の早戻し、複数回の押しで早戻しの速度を x2 / x4 / x8 / x16に変更できます。

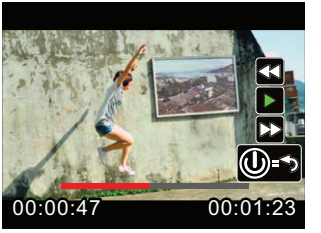
   ⓟ ボタンを押す： 動画の早送り、複数回の押しで早送りの速度をx2 / x4 / x8 / x16に変更できます。

   ⓞⓚ ボタンを押す： 再生が一時停止し、再度 ⓞⓚ ボタン押しで再生を再開します。

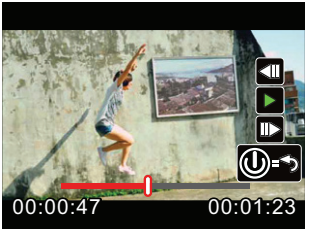
   ⏻ ボタンを押す： 最初の動画再生画面に戻ります。

早送り中、早戻し中、または一時停止の場合に、 ボタン押すと、正常速度で再生が再開します。

動画再生の早戻しまたは早送り



動画再生の一時停止



早戻しまたは早送り中は、音声が聞こえません。

画像を消去する方法

1. 再生モードで、 ボタンあるいは ボタンを押して、消去する静止画または動画を選択します。
2. ボタンを押すと消去画面が表示されます。
3. ボタンあるいは ボタンを押して、「消去」または「戻る」を選択し、 ボタンを押して、設定を確定します。
4. 静止画または動画を消去した後は、液晶モニターに自動的に静止画または動画が表示され、消去を続けることができます。
5. 「戻る」を選択して、 ボタンを押すと、再生画面が表示されます。

消去された静止画/動画は復元することができません。

保護されている画像は消去できません。

画像回転

カメラは撮影時の姿勢を検知しパソコンで動画再生時に自動で画像の向きを回転することができます。

回転機能は正姿勢及び上下逆姿勢のみ機能します。左右90度の姿勢は機能しません。

回転機能をサポートしているプレーヤー(Quick Timeなど)をご使用ください。

メニュー設定

1. 撮影画面で、 ボタンを押して、設定メニューを表示させます。
2. ボタンあるいは ボタンを押して、「モード設定」、「動画設定」、「静止画設定」、「AP設定」、「一般設定」から選択します。
3. ボタンを押して、メニューが表示されます。
4. メニューで * 印の項目を選択して、 ボタンを押すと、サブメニューが表示されます。
5. ボタンあるいは ボタンを押して、サブメニューを選択し、 ボタンを押して、設定を確定します。

設定メニュー、メニュー、サブメニュー（AP設定で接続中を除き）で、 ボタンを押すと、撮影画面に戻ることができます。

メニューの一覧

設定メニュー	モード設定	動画設定	静止画設定	AP設定	一般設定
メニュー	動画モード	* 動画解像度	* 画像サイズ		* 音設定
	静止画モード	* タイムラプス動画	* 連写		* 電源オフ
		* エンドレス録画	* 視野		* Wireless節電
		* 視野	* ホワイトバランス		* 日付/時刻
		* 動体検知録画	戻る		* Language/言語
		* 風音低減			* フォーマット
		* ホワイトバランス			* カードへコピーする
		戻る			* リセット設定
					* FWバージョン
					戻る

一般設定

10種類のメニューから選択することができます。

- 「音設定」
- 「電源オフ」
- 「Wireless節電」
- 「日付/時刻」
- 「Language/言語」
- 「フォーマット」
- 「カードへコピーする」
- 「リセット設定」
- 「FWバージョン」
- 「戻る」

音設定

4種類のサブメニューから選択することができます。

- 音量（小）
- 音量（中）
- 音量（大）
- オフ

電源オフ

画像モニターが消灯してから、60秒後にカメラの電源の電源は自動的にオフにするかしないか、選択することができます。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- 60秒

電源オフを60秒に設定しても、録画撮影中、動画再生中、Wireless接続中にはカメラの電源はオフしません。。

Wireless節電

APPを使用して、録画の遠隔操作をおこなっていると、節電のため、wireless接続は、30秒後自動的に切断しますが、カメラの電源がオフするまで録画は継続します。Wirelessを節電することで、バッテリーの使用寿命を延長することができます。

2種類のサブメニューから選択することができます。

-

オフ
-

オン

日付/時刻

日時を変更するには、次の手順で行ないます。

1. メニューの「日付/時刻」を選択し、OKボタンを押します。
2. ▶ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、「年月日」の表示順を選択し、OK ボタンを押して、設定を確定します。
3. ▶ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、「年」を合わせ、OK ボタンを押して、設定を確定します。
4. 上記（2.）と同様の手順で、月、日、時刻を合わせます。
5. 設定を確定した後に OK ボタン押すと、↩ マークが赤枠で表示され、 OK ボタンを押して、メニューに戻ります。
6. ● ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

Language/言語

言語を変更するには、次の手順で行ないます。

1. メニューの「Language/言語」を選択して、 ⓞⓚ ボタンを押します。
2. ▤ ボタンあるいは ▶ ボタンを押して、言語を設定します。
3. ⓞⓚ ボタンを押して、メニューに戻ります。
4. ● ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

フォーマット

フォーマット機能では、保護された画像を含め、メモリーカードまたはカメラの内蔵メモリーのすべてのデータを消去します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- ✕ 取消
- ✓ 確定

新しいメモリーカードを使用するとき、またはメモリーカードがPCで初期化された場合、ご使用の前にお使いのカメラでメモリーカードを必ずフォーマットしてください。

メモリーカードが装填されている場合は、メモリーカードのみがフォーマットされ、内蔵メモリーはフォーマットされません。

カードへコピーする

内蔵メモリーに保存された画像をメモリーカードにコピーします。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- ✕ 取消
- ✓ 確定

カメラにメモリーカードを装填しない場合は、「カードへコピーする」画面に項目は表示されません。

リセット設定

この設定により、カメラを出荷時の設定に戻します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- ✕ 取消
- ✓ 確定

FWバージョン

現在のカメラのファームウェアバージョンの表示または更新をします。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- ✕ 取消
- ✓ 確定

ファームウェアを更新するには、次の手順でおこないます。

1. メニューからFWバージョンを選択します。
2. 新しいファームウェアバージョンがmicroSDカードにあるときには画面に新バージョンが表示されます。
3. 画面に新ファームウェアバージョンが表示されたときは、 ✓ または ✕ を選択し、 ⓞⓚ ボタンを押して、設定を確定します。

電池残量が少ないときは、ファームウェアを更新することはできません。充電してからファームウェアを更新してください。

モード設定

2種類のメニューから選択することができます。

- 「動画モード」
  ：録画することができます。
- 「静止画モード」
  ：静止画を撮影することができます。

1. あるいは を選択した後、 ボタンを押して、設定を確定します。
2. ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

撮影画面で、 ボタンを押して、 モードあるいは モードに切り換えることができます。

動画設定

8種類のメニューから選択することができます。

- 「動画解像度」
- 「タイムラプス動画」
- 「エンドレス録画」
- 「視野」
- 「動体検知録画」
- 「風音低減」
- 「ホワイトバランス」
- 「戻る」

動画解像度

動画解像度の設定により、画像の解像度が変わります。

7種類のサブメニューから選択することができます。

- 「1080p30」　：1920×1080（30fps）
- 「960p50」　：1280×960（50fps）
- 「960p30」　：1280×960（30fps）
- 「720p60」　：1280×720（60fps）
- 「720p30」　：1280×720（30fps）
- 「WVGA60」　：848×480（60fps）
- 「WVGA120」：848×480（120fps）

「WVGA120」を選択した場合、超ハイスピード（秒間120コマ）で動画を撮影して、30fpsを超えるスピードで再生します。通常肉眼では無理な瞬間もとらえることができます。

「WVGA120」に設定して、撮影したときの録画時間は最長60秒です。60秒経過後、自動的に録画を停止して、撮影画面が表示されます。

「WVGA120」を選択した場合、音声の記録はできません。

「WVGA120」を選択した場合、「タイムラプス動画」、「エンドレス録画」および「動体検知録画」はオフに設定されます。

「WVGA60」を選択した場合、「タイムラプス動画」および「エンドレス録画」はオフに設定されます。

4GB容量のメモリーカードの最長録画可能時間

動画解像度	メモリーカード容量	最長録画可能時間
1080p30	4GB	約32分
960p50	4GB	約32分
960p30	4GB	約50分
720p60	4GB	約35分
720p30	4GB	約64分
WVGA60	4GB	約64分
WVGA120	4GB	約35分

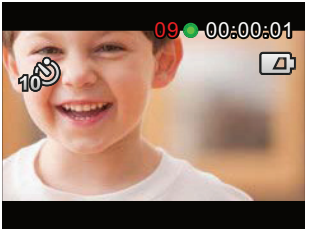
タイムラプス動画

設定した一定の間隔で連続して写真を撮影し、各写真をつなぎ合わせて動画として見ることができます。

7種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- 1秒
- 2秒
- 5秒
- 10秒
- 30秒
- 60秒

1. タイムラプス動画時間を設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、タイムラプス動画のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、録画を開始すると、撮影画面には、赤字で次のフレームを撮影するまでのカウントダウンが表示されます。
3. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。



動画解像度をWVGA120あるいはWVGA60に設定することはできません。

音声の記録はできません。

エンドレス録画あるいは動体検知録画を設定したときは、タイムラプス動画は選択できなくなります。

エンドレス録画

録画開始後、手動で録画を終了させるまで、設定したエンドレス時間ごとにファイルを作成しながら録画を続け、メモリーカードの容量がなくなったとき、録画した初回の画像が消去され、継続して録画を行います。

3種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- 5分
- 10分

1. エンドレス録画時間を設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、エンドレス録画のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、録画を開始します。
3. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。

動画解像度をWVGA120あるいはWVGA60に設定することはできません。

タイムラプス動画あるいは動体検知録画を設定したときは、エンドレス録画は選択できなくなります。

エンドレス録画の機能は、メモリーカードを装填してのみ、使用できます。

エンドレス録画時間を設定した後、電源をオフからオンしてもエンドレス録画設定は変わりません。

視野

カメラでは、画像の視野角を設定することができます。

4種類のサブメニューから選択することができます。

- Wide ウルトラワイド
- Medium ミディアム
- Narrow ナロー
- WaterRing 水中レンズリング

1. 視野角を設定した後、◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、視野のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、録画を開始します。
3. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。

動画解像度を「1080p30」に設定してのみ「ミディアム」あるいは「ナロー」を選択できます。既に「ミディアム」あるいは「ナロー」を設定した場合、動画解像度設定時に、「1080p30」以外を選択すると、自動的に視野は「ウルトラワイド」に設定されます。

動体検知録画

カメラは、被写体の動きを感知すると、自動的に録画を開始します。録画中に、連続10秒間動きが無い場合は、自動的に録画を停止します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 動体検知録画を設定した後、◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、動体検知録画のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、被写体の動きを感知すると、自動的に録画を開始します。
3. 10秒間被写体の動きに変化がないときは、録画を停止します。
4. 被写体の動きに変化があると、自動的に録画を開始し、新しい動画ファイルが作成されます。
5. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。

動体検知録画をオンに設定したときは、タイムラプス動画あるいはエンドレス録画は使用できません。

動体検知録画をオンに設定したときは、動画解像度のWVGA120は設定できません。

動体検知録画画面のアイコン

① 動体検知の記録時間表示

② 撮影日時

③ 録画の起動時間表示

メモリーカードの容量がなくなったとき、① は赤字になり、2秒点滅します。

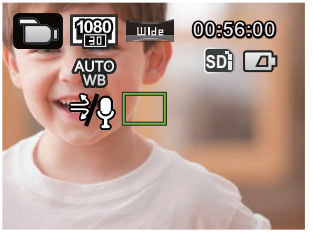
風音低減

風により発生する騒音を軽減します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 風音低減を設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、風音低減のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、録画を開始します。
3. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。



ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

5種類のサブメニューから選択することができます。

- 自動
- 晴天
- 曇天
- 蛍光灯
- 水中用

1. ホワイトバランスを設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、録画を開始します。
3. ◉ ボタンをもう一度押して、動画撮影を終了します。

静止画設定

5種類のメニューから選択することができます。

- 「画像サイズ」
- 「連写」
- 「視野」
- 「ホワイトバランス」
- 「戻る」

画像サイズ

用途に合わせて、画像サイズを設定します。

3種類のサブメニューから選択することができます。

- 「14MP」　：4320×3240(4:3)
- 「10MP」　：4320×2432(16:9)
- 「5MP」　：2592×1944(4:3)

4GB容量のメモリーカードの最多保存可能枚数

画像サイズ	メモリーカード容量	最大撮影可能枚数（約）
14MP	4GB	913枚
10MP	4GB	1211枚
5MP	4GB	2398枚

連写

この設定により、連写（連続撮影10枚）を行います。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 連写を設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、連写のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押し、連写を開始して、10枚連続撮影後は停止します。

視野

カメラでは、画像の視野角を設定することができます。

4種類のサブメニューから選択することができます。

- Wide ウルトラワイド
- Medium ミディアム
- Narrow ナロー
- Water Ring 水中レンズリング

1. 視野角を設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、視野のアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、静止画を撮影します。

画像サイズを「5MP」に設定したときは、「ミディアム」あるいは「ナロー」を選択することはできません。

ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

5種類のサブメニューから選択することができます。

- AUTO WB 自動
- 晴天
- 曇天
- 蛍光灯
- 水中用

1. ホワイトバランスを設定した後、 ◉ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。
2. ◉ ボタンを押して、静止画を撮影します。

AP設定

カメラはワイヤレスネットワークを通じて、スマートデバイスと接続することができます。接続する前に、以下の注意事項を確認してください。

1. ご利用いただけるスマートデバイスはOSバージョンが iOS 7以降ものであるかAndroid 4.2 以降のものである必要があります。もし適合していない場合は、先にバージョンアップをしてください。
2. 強力な磁気、電波、静電気を出す場所（例えば電子レンジ付近）で、使用しないでください。信号の送受信に影響が発生します。
3. スマートデバイスとの距離を10メートル以内に保持し、信号の遮蔽物等がないことを確認してください。
4. 飛行機内で、ワイヤレスLAN機能を使用しないでください。
5. 一台のカメラは、一台のスマートデバイスと接続することができます。
6. 他のアプリケーションが起動している場合に動作が不安定になる場合があります。その場合には他のアプリケーションを終了させてご使用ください。
7. 電池温度が、高温の場合
   ① AP設定ができません。
   ② ワイヤレス接続中の場合は、自動的に接続を中断します。

カメラとスマートデバイスの接続操作

ステップ 1 ：カメラを設定する

1. 撮影画面で、▤ ボタンを押して、設定メニューの「AP設定」を選択し、 ⓞⓚ ボタンを押して、ワイヤレスの接続を起動させます。「APモード」のSSID画面に、SSIDとWPA2のパスワードが表示されます。

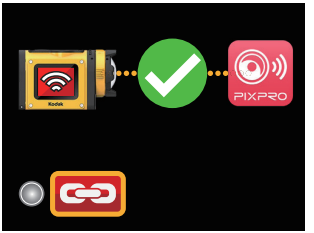
⚠ ワイヤレスの接続は、約30秒かかります。接続中は、 ⏻ ボタンのみ使用ができます。

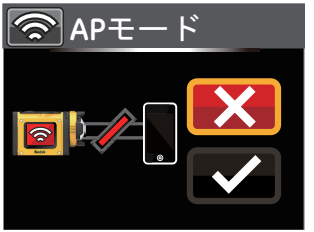
ステップ 2 ：スマートデバイスを設定する

1. スマートデバイスのwireless機能を開き、周囲のワイヤレスネットワークを検索します。
2. カメラの名称（PIXPRO SP1_XXXX）を選択して、カメラが表示しているWPA2-PSK隣りの八桁数字のパスワードを入力します。
3. 対応しているStoreで、専用のAPPインストールパッケージ（APP名称：PIXPRO SP1）をダウンロードして、インストールします。
4. APPアプリケーションのアイコン をタップして、APPを開きます。

ステップ3：設定完了

1. カメラとスマートデバイスの接続が完了した後、スマートデバイスで機能操作を行うことができます。接続を中断するには、 ⓞⓚ ボタンを押して、選択画面が表示されます。 ✔ を選択して、 ⓞⓚ ボタンを押すと、接続を中断して、SSID画面に戻ります。





2. 接続に失敗したときは、 ⓞⓚ ボタンを押して、SSID画面に戻ります。 を選択して、 ⓞⓚ ボタンを押すと、選択画面が表示されます。 ✔ を選択して、 ⓞⓚ ボタンを押すと、WPA2-PSKのパスワードが更新されます。スマートデバイスで接続操作を行ってください。

3. ワイヤレス接続をオフにするには、SSID画面で を選択して、 ⓞⓚ ボタンを押すと、ワイヤレス接続をオフにするかの、選択画面が表示されます。SSID画面で、 ◉ ボタンを押しても同様に選択画面が表示されます。 ✔ を選択し、 ⓞⓚ ボタンを押して、ワイヤレス接続を閉じることができます。

スマートデバイスの接続

アプリのダウンロードおよびインストール

PIXPRO SP1インストールパック を下記よりダウンロードし、お持ちのスマートデバイスにインストールしてください。

- **Androidシステム** ANDROID APP ON Google play

  Androidデバイスの場合、Google playより（PIXPRO SP1）をダウンロードし、説明に従いインストールしてください。

  https://play.google.com/store/Apps/details?id=com.jkimaging.pixproremoteviewer

- **iOSシステム** Download on the App Store

  Apple社製品の場合、Apple Storeより（PIXPRO SP1）をダウンロードし、説明に従いインストールしてください。

  https://itunes.Apple.com/us/App/pixpro-remote-viewer/id833154167?mt=8

インストールが成功するとこのアイコン がスマートデバイスのスクリーン上に表示されます。

接続

Wi-Fi 接続 (iOS システム及びAndroidシステム)

Wi-Fiパフォーマンスを最適化するには、スマートデバイス上で実行されている他の不要なプログラムを閉じてください。

Androidシステムのデバイスでは、アプリのアイコン を直接タップすると「接続先デバイスの選択」画面が表示されます。接続するカメラのSSID名を選択し、8桁のパスワードを入力してから「接続」をタップします。

接続に失敗した場合は、 をタップして再接続を試みてください。

カメラに接続する必要がない場合や接続できない場合は、スマートデバイスが再生モードにある状態で、デバイス画面上のアイコン をタップして関連操作を行います。

スマートデバイスのAPP操作方法

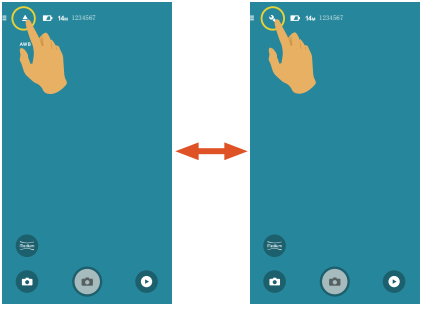
位置サービス機能

本製品とWiFi接続している状態でアプリアイコン ( ) をタップして起動します。初回起動時の指示に従いスマートデバイスのGPS機能を有効にすることで、PIXPRO SP1はGPS位置情報を静止画に保存することができます。動画ファイルには位置情報は保存されません。

リモートビューファインダー

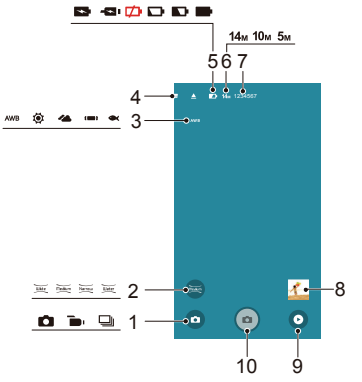
設定完了後、アプリがビューファインダーモードを表示します。これでカメラの機能メニューにスマートデバイスからアクセスできるようになります。

リモート・ビューファインダ画面上で ▲ をタップすると、ホワイトバランスアイコンが非表示になります。再表示するには 🔧 をタップします。

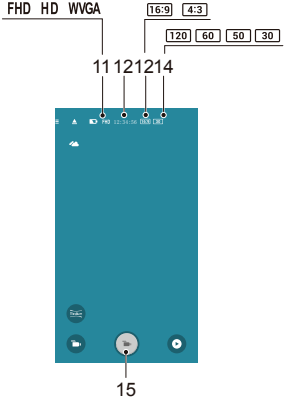


リモートビューファインダーモード

撮影画面



動画撮影画面



1	撮影モード	6	画像サイズ	11	動画画像サイズ
2	画角	7	撮影可能枚数	12	録画可能時間
3	ホワイトバランス	8	レビュー	13	アスペクト比
4	メニュー	9	再生モード	14	フレームレート
5	バッテリー状態	10	シャッター	15	録画開始 / 録画停止

パラメータ設定

アイコンをタッチすると選択画面に入ります。任意の項目をタッチすれば確定されます。

撮影モード

3つのオプションが有ります：

連写

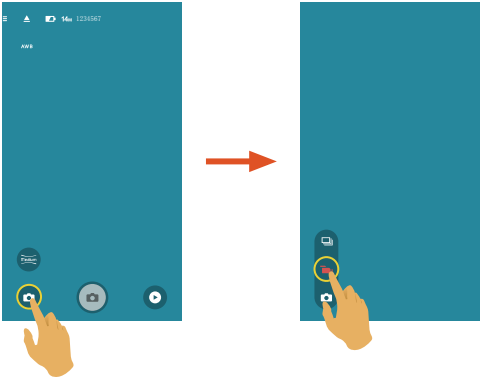
一度に複数の写真を撮影できます。

動画モード

ビデオを録画するモードです。

自動モード

静止画を撮影します。

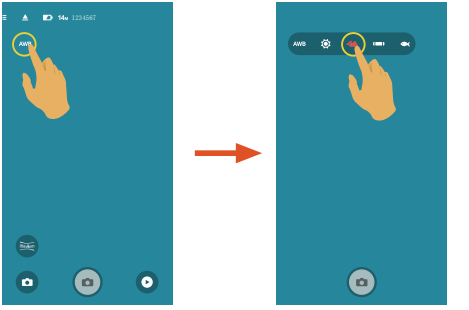


ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

5つのオプションが有ります：

- AWB WB - オート
- WB - 晴天
- WB - 曇天
- WB - 蛍光灯
- WB - 水中

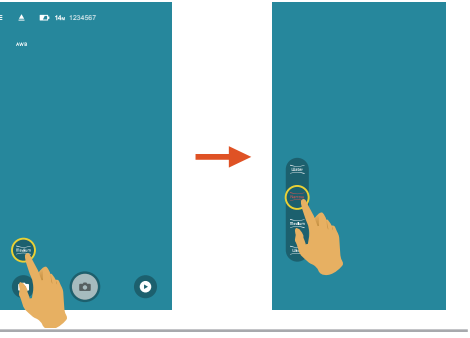


画角

画像の画角を設定します。

4つのオプションが有ります：

- Wide ウルトラワイド
- Medium ミディアム
- Narrow ナロー
- Water 水中レンズリング



メニュー

☰をタップすると、設定可能なメニューが表示されます。メニュー項目をタップすると項目オプション画面が表示されます。オプションをタップするとメニュー画面に戻ります。←をタップすると、リモートビューファインダ画面に戻ります。

画像サイズ

静止画の解像度を設定します。

アイコン	画素数比	画像サイズ
14M	4：3	4320×3240
5M		2592×1944
10M	16：9	4320×2432

動画画像サイズ

ビデオの解像度を設定します。

アイコン	画素数比	動画画像サイズ	録画時間の制限
FHD	16：9	1920×1080 30fps	最大録画時間は25分です。
HD	4：3	1280×960 50fps	
		1280×960 30fps	
	16：9	1280×720 60fps	
		1280×720 30fps	
WVGA	16：9	848×480 60fps	なし
		848×480 120fps	最大録画時間は60秒です

高速ビデオ撮影を行うには、ムービーサイズのフレームレートを120fpsに設定します。この設定では超高速で動画を撮影し、30fpsの速度で再生します。肉眼では捉えられない一瞬を撮影することが出来ます。音声は録音されません。

タッチ撮影 (静止画モード時のみ)

2つのオプションが有ります：

- オン
- オフ

バージョン情報

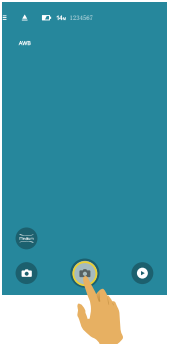
- アプリのバージョンを表示します。
- オフィシャルサイトのURL表示ををタップすると、Webサイトでより多くの情報をご覧になれます。

撮影方法

全てのファイルはカメラのメモリーカードにセーブされます。

静止画撮影

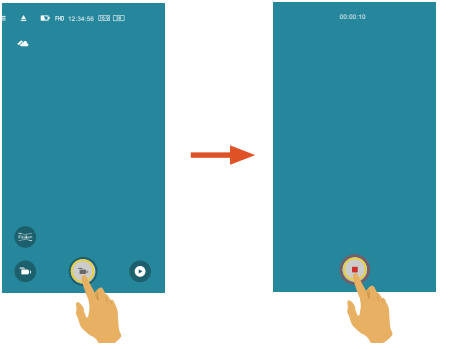
1. カメラレンズを被写体に向け、スマートデバイスの画面で画像を確認します。
2. 対応するパラメータを設定する場合にはアイコンを選択します。
3. をタップして、静止画を撮影します。



ビデオ録画

撮影画面上で撮影モードアイコンをタップすると、モード選択画面が表示され、 をタップするとビデオ撮影画面が表示されます。

1. 対応するパラメータを設定する場合にはアイコンを選択します。
2. をタップして、録画を開始し，再度 をタップして、録画を停止します。



Wireless節電がオンの状態で、スマートデバイスで録画すると30秒後に自動でワイヤレス接続を切断しますが録画は継続されます。

スマートデバイスの温度が高すぎる場合、録音をストップしスマートデバイスの温度を下げて下さい。温度が高すぎて制限に達した場合、スマートデバイスが自動的に録音を停止しFileを保存してからPowerOffになります。

再生

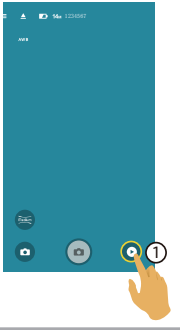
2種類の再生方式から選択することができます: •. 一枚の再生（動画/静止画）

•. サムネイルビュー（カメラ/スマートデバイス）

リモートビューファインダーモードと再生モードの切り替え

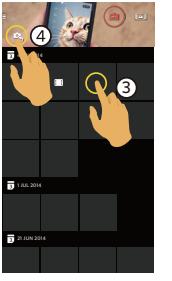
1. をタップすると、カメラに保存された画像がシングル再生表示されます。
2. をタップするとインデックス再生モードに入ります。
3. 任意のサムネイル画像をタップするとシングル再生モードに入ります。
4. をタップするとリモートビューファインダーモードに入ります。

リモートビューファインダー モード



シングル再生モード

インデックス再生 モード

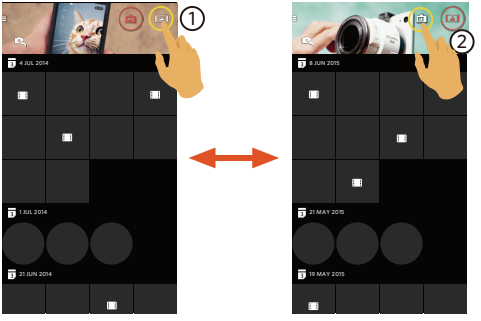


カメラとスマートデバイスのインデックス再生の切り替え

1. カメラインデックス再生画面で, [ ] をタップするとスマートデバイスのインデックス再生画面に入ります。
2. スマートデバイスインデックス再生画面で [ ] をタップするとカメラインデックス再生画面に入ります。

カメラインデックス再生画面

スマートデバイスインデックス 再生画面



スマートデバイスのインデックス再生画面上で、サムネイル画像をタップするとスマートデバイスのシングル再生画面に入ります。

カメラインデックス再生画面上で、サムネイル画像をタップするとカメラシングル再生画面に入ります。

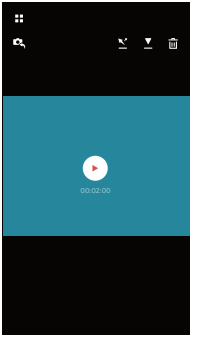
再生モード内のアイコンの説明

シングル再生モード

カメラ

静止画再生

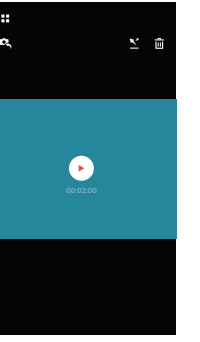
動画再生



スマートデバイス

静止画再生

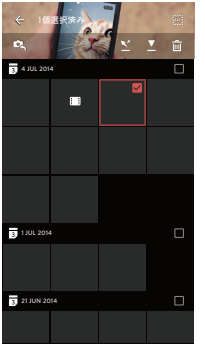
動画再生



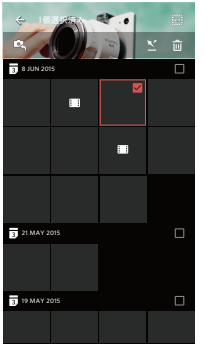
インデックス再生画面	リモートビューファインダーモードに切り替わります
ソーシャルネットワークにファイルをシェアすることができます	カメラのファイルをスマートデバイスにダウンロードします
消去します	画像を回転します
再生開始	

インデックス再生モード

カメラ



スマートデバイス

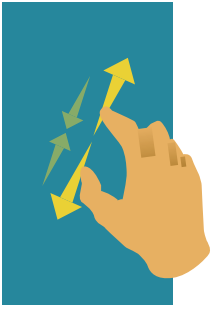


メニュー	戻る
リモートビューファインダーモードに切り替わります	ソーシャルネットワークにファイルをシェアすることができます
カメラの静止画/動画をスマートデバイスにダウンロードします	消去します

再生モード内の機能の説明

ジェスチャー

1. アイコンが非表示の際に表示する：静止画あるいは動画をタップする。
2. ズームイン：写真を素早く2回タップするか、タッチパネル上に親指と人差し指を乗せ、二本の指で押し広げる操作をするとズームインできます。
   ズームアウト：再度フォトを素早く2回タップすると元のサイズに戻ります。または画面をつまむようにして2本の指を近づけると縮小します。

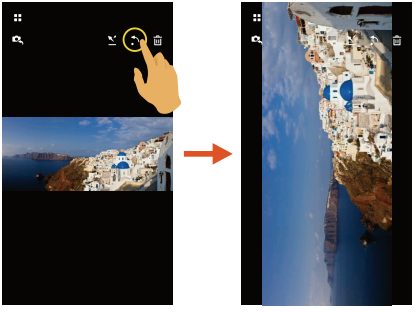


3. 前後のファイルを表示：指でスライドさせます。

回転させる （スマートデバイスのシングル再生モード）

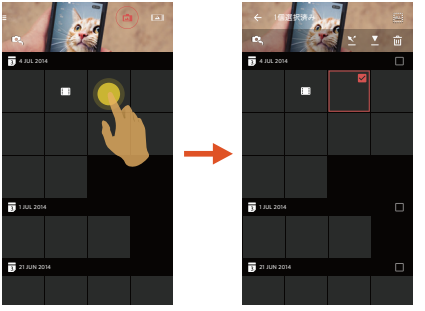
静止画を 反時計回りに90° 回転させます。

をタップして90°写真を回転させます。

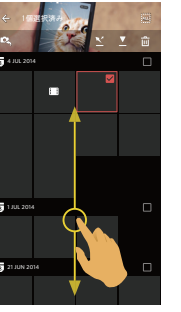


複数のファイルを選択します（カメラ とスマートデバイスインデックス再生モード）

1. ファイルのサムネイルを長押しすると、複数選択画面が表示されます。

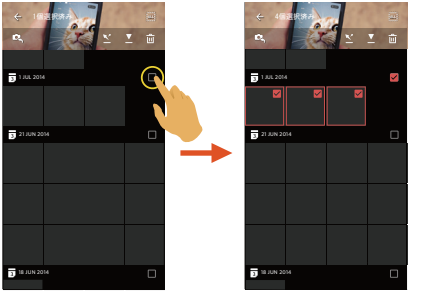


2. 前後のファイル表示には画面上で指を上下にスライドさせます。

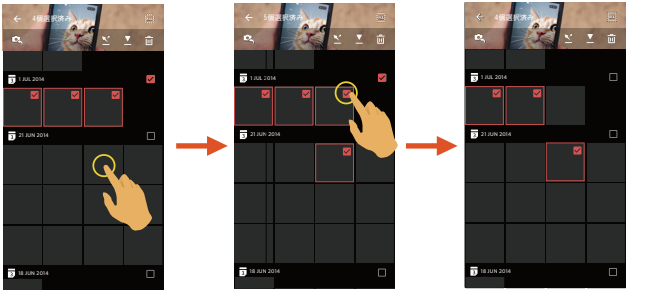


3. 複数のファイルを選択します。

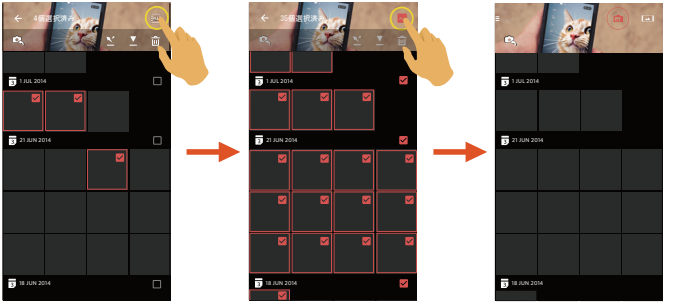
3.1.日付フォルダー 3 後部の ☐ をタップすると、その日付フォルダー内のファイル全部が選択されます。



3.2.ファイルを1つ選択するには、ファイルのサムネイルをタップします。（再度タップすると選択がキャンセルされます）。



3.3. ALL をタップするとファイル全部が選択されます。 ALL をタップすると選択がキャンセルされ、インデックス再生画面に戻ります。

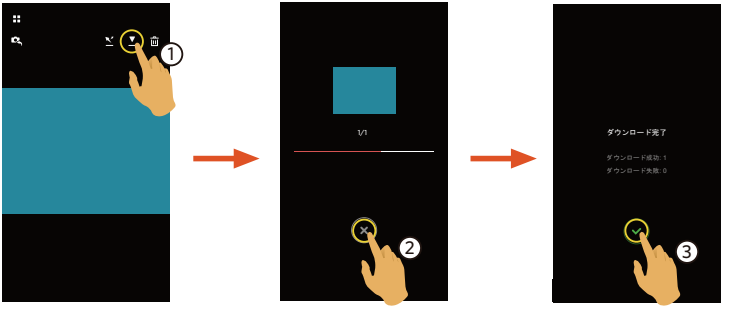


ダウンロード ▼

スマートデバイスにカメラ内の静止画や動画をダウンロードします。

シングル再生モード：

1. ダウンロードしたいファイルを選択してから、 ▼ をタップするとダウンロードが開始されます。
2. ダウンロードプロセス内 (×) をタップして、ポップアップされた表示で「はい」を選択すると、ダウンロードがキャンセルされます。
3. ダウンロード終了後に (✓) をタップすると再生画面に戻ります。



カメラインデックス再生モード：

1. ダウンロードしたいファイルを1つ以上選択してから、▼ をタップするとダウンロードが開始されます。
2. ダウンロードプロセス内 (×) をタップして、ポップアップされた表示で「はい」を選択すると、ダウンロードがキャンセルされます。
3. ダウンロード終了後に (✓) をタップすると再生画面に戻ります。

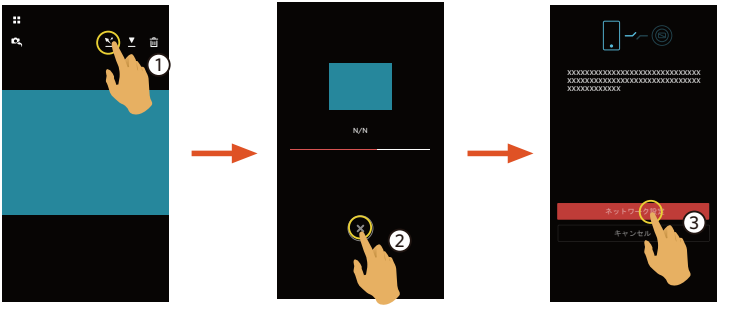
シェア

ソーシャルネットワークサービス(SNS)に画像や動画をシェアできます。

カメラシングル再生モードとインデックス再生モード：

1. シェアしたいファイルを1つ以上選択してから、をタップするとダウンロードが開始されます。
2. ダウンロードプロセス内 (×) をタップして、ポップアップされた表示で「はい」を選択すると、ダウンロードがキャンセルされます。
3. ダウンロード完了後に画像をSNSにアップロードすることができます。

- モバイルデータ通信経由でアップロードできる状態では:続いてシェアしたいSNSサイトを選択できます。
- モバイルデータ通信が利用不可能な場合は：
  - iOSシステム：画面の指示に従って共有します。
  - Androidシステム



「ネットワーク設定」： モバイルデータ通信を有効にしたり、Wi-Fiアクセスポイントに接続します。

「キャンセル」：再生画面に戻ります。

"ネットワーク設定"を選択すると，以下の3つのオプションが選択できます:
“ネットワーク設定”：ネットワーク設定を変更できます。
“シェア”：画像をシェアしたいSNSサイトを選択できます。
“キャンセル”：シェアを中止して再生画面に戻ります。

ネットワーク設定を変更するとAPPは自動的に終了します。

スマートデバイスのシングルとインデックス再生モード：

単一再生およびカメラのインデックス再生モードにある共有の操作方法に従って共有してください。

削除 🗑

画像を削除できます。

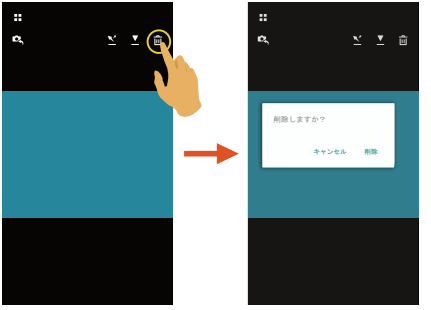
カメラとスマートデバイスインデックス再生モード：

1. 削除したいファイルを1つ以上選択してから、 🗑 をタップ。
2. ポップアップ表示画面で「削除」を選択すると削除が確定します。

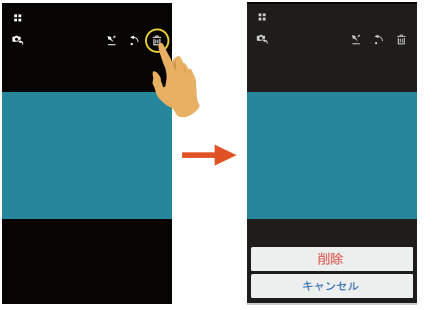
カメラ とスマートデバイスシングル再生モード:

1. 削除したいファイルを選択してから、 をタップ。
2. ポップアップ表示画面で「削除」を選択すると削除が確定します。

Androidシステム



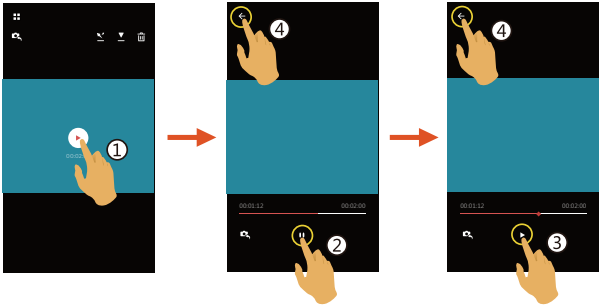
iOSシステム



動画を再生 ⊙（カメラとスマートデバシングル再生モード）

Wireless送信の速度が遅いため、画面に影響がでます。ダウンロード後にファイルを再生することをお勧めします。

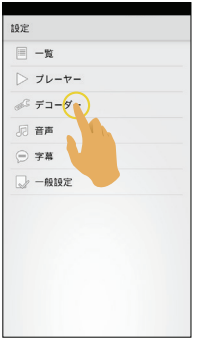
1. ⊙ をタップすると動画を再生します。
2. ❚❚ をタップすると動画を一時停止します。
3. ▶ をタップすると動画の再生を続けます。
4. ← をタップすると、直前のインタフェースに戻ります。

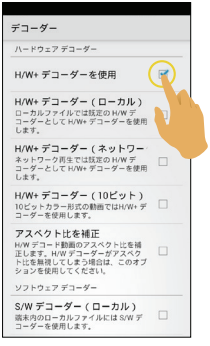


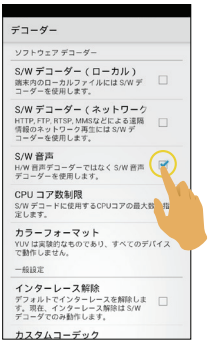
Android スマートデバイスを使用する時のご注意

KODAK PIXPRO SP1 カメラで撮影した画像を上手に再生するため、MX Player アプリケーションを使用することをお勧めします。

1. スマートデバイスに、MX Player をダウンロードして、インストールしてください。
   ダウンロードアドレス：https://play.google.com/store/apps/details?id=com.mxtech.videoplayer.ad
2. MX Player を起動してください。
3. 設定メニューの「デコーダー」を選択して、下図の中から適切な項目にチェックを入れてください。



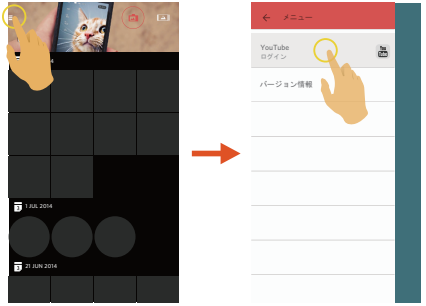




* Vplayer、Android用VLC、BSPlayer Freeを使用して、再生することもできます。

メニュー ☰ （カメラ とスマートデバイス インデックス再生モード）

1. ☰ をタップするか、画面の左から右へスライドすると、メニューが表示されます。
2. 設定したい項目をタップしてください。サブメニューが表示されます。
3. サブメニューより項目を選択するとメニューに戻ります。
4. ← をタップすると再生画面に戻ります。



YouTube

このオプションは、iOSでのみ使用可能です。

バージョン情報

詳細については62ページを参照してください。

カメラ接続

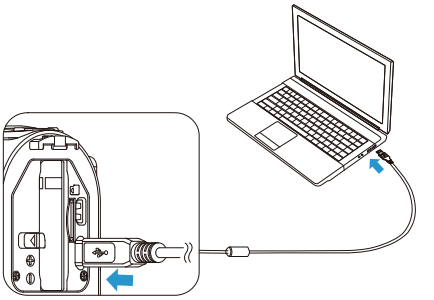
PCに接続する

USBケーブルでカメラとパソコンを接続して、画像を取り込んで保存することができます。

1. 付属のUSBケーブルでカメラとパソコンを接続します。
2. カメラに接続すると、スクロールバーが表示されて、PCが自動的にカメラを検出します。
3. PCに表示されたカメラのフォルダーを開いて、フォルダーあるいはファイルをPCにコピーします。
4. コピーが完了したら、USB機器の安全な取り外し方法が記載してある取扱説明書に従ってUSBケーブルを取り外します。
5. USBケーブルを取り外した後、カメラは自動的にオフになります。

対象OS==>Windows：Windows Vista® ／ Windows® 7 ／ Windows® 8 ／ Windows® 8.1

Machintosh：Mac OS X 10.6, OS X 10.7 ／10.8／10.9



100mA出力のPCにUSBケーブルで接続した場合、電力供給が不十分のため、カメラは反応しません。

接続中に ⏻ ボタンを2秒以上長押しすると、カメラはオフして、パソコンとの通信を停止します。

メモリーカードが装填してあるときは、メモリーカードのファイルのみを読み込みます。内臓メモリーを読み込むときは、パソコンに接続する前に、メモリーカードを取り外してください。

HDMI接続のサポート

別売のHDMIケーブル(Type-D)を使ってハイビジョン対応のテレビに接続すると、高画質な画像をテレビで観ることができます。

1. HDMIケーブルのType-A側をテレビのHDMI端子へつなぎます。一方のType-D側をカメラのHDMI端子につなぎます。
2. HDMIケーブルを接続すると、自動的に画像の再生モードに入ります。操作方法は、29ページの「再生モードで静止画と動画を見る」と同じです。

カメラの電源がオフの状態で、テレビと接続した場合は、 ⏻ あるいは ▶ ボタンを長押しすると、カメラの電源がオンになり、再生画面が表示されます。

付録

仕様

外観と仕様の一部を将来予告なしに変更することがあります。

カメラ部有効画素数		1424万画素
撮像素子		1/2.33型(MOS)（総画素数 1531万画素）
レンズ	焦点距離	3.0mm
	35mmフィルム換算	16.8mm
	開放F値	F2.8
	レンズ構成	6群 6枚
	光学ズーム	無し(固定焦点)
	撮影範囲	60cm ～ ∞
視野		ウルトラワイド、ミディアム、ナロー、水中レンズリング
手ブレ補正		EIS
ファイル形式	静止画	Exif 2.3 (JPEG)
	動画	画像圧縮：MOV（H.264） 音声：Linear PCM （Stereo）

記録画素数（画像サイズ）	静止画	(4:3) 14MP: 4320×3240 5MP: 2592×1944	(16:9) 10MP: 4320×2432
	動画	1920×1080(30fps), 1280×960(50fps), 1280×960(30fps), 1280×720(60fps), 1280×720(30fps), 848×480(60fps)、高速モード：848×480(120fps)	
検出機能		顔検知	
防水機能		水深10mまで	
耐落下機能		高さ2mまで	
防塵機能		JIS/IEC保護等級6級（IP6X）	
耐低温機能		摂氏マイナス10℃まで	
Wireless		○	
液晶モニター		1.5インチ(115,000 ピクセル)	
ISO感度		自動（100 ～ 800）	
測光方式		AiAE、顔AE	
露出制御方式		プログラムAE	

連写	○
再生モード	一枚静止画再生
ホワイトバランス	自動，晴天，曇天，蛍光灯，水中用
記録メディア	内蔵メモリー: 100 MB
	microSDカード/microSDHCカード(32GBまでサポート) [MMC カードサポートなし]
多言語のサポート（27言語）	英語，中国語(簡体字と繁体字)，日本語，韓国語，フランス語，スペイン語，ポルトガル語，タイ語，インドネシア語，ベトナム語，イタリア語，ドイツ語，オランダ語，ロシア語，ポーランド語，スウェーデン語，デンマーク語，フィンランド語，ノルウェー語，ギリシア語，トルコ語，ハンガリー語，クロアチア語，チェコ語，アラビア語，ヒンディー語
入出力端子	USB 2.0 (Micro 5 pin USB) , HDMI (Type D)
電源	充電式 Li-ion電池 LB-080, 3.6V 1250mAh、（本体装填で充電可）
撮影枚数（電池寿命）	約 350 ショット （CIPA標準に基づく）：約130分録画（@ 1080p / 30fps）
動作環境	温度：-10 ～40℃ 湿度：90%以下（結露しないこと）
寸法(幅 x 高さ x 奥行き)	約 84.7×51.4×39.5mm （CIPA標準に基づく）
質量	約 155g (本体のみ)

エラーメッセージ

メッセージ	説明	リセット方法
	■ メモリーカードにコピーするとき、カードのフォルダー番号が最大値（999）に達すると、コピーと保存を行いません。 ■ カードのフォルダーが多すぎて、カメラの起動時間が遅くなる可能性があります。 ■ 撮影するとき、カードのファイルまたはフォルダー番号が最大値（ファイル9999、フォルダー999）に達すると、カードに保存できません。	■ カメラが処理後、消えます。 ■ カメラが処理後、消えます。 ■ 表示は 2秒後に消えます。
	■ ファイルは保護されています。消去するとき、画面にこのメッセージが表示されます。	■ 表示は 2秒後に消えます。
	■ カメラの電源をオンしたとき、あるいは ◉ ボタンを押したとき、メモリーカードの空き容量不足を検出します。	■ 表示は 3秒後に消えます。

メッセージ	説明	リセット方法
	■ カメラの電源をオンしたとき、あるいは ◉ ボタンを押したとき、内蔵メモリーの空き容量不足を検出します。	■ 表示は 3秒後に消えます。
	■ ファームウェア更新中です。	■ 操作しないでください。ファームウェア更新後、カメラの電源が自動的にオフになります。
	■ メモリーカードをフォーマットした後、メモリーカードを識別できません。 ■ メモリーカードを読み込むとき、エラーが発生しました。 ■ 録画または静止画撮影中、メモリーカードへの書き込み、あるいは記録が中断されました。	■ 表示は 2秒後に消えて、フォーマット画面が表示されます。 ■ 表示は 2秒後に消えて、フォーマット画面が表示されます。 ■ 表示は 2秒後に消えて、液晶モニターが表示されます。

メッセージ	説明	リセット方法
	■ フォーマット後に内蔵メモリーを認識できません。 ■ 録画または静止画撮影中、メモリーカードへの書き込み、あるいは記録が中断されました。	■ 表示は 2秒後に消えて、フォーマット画面が表示されます。 ■ 表示は 2秒後に消えて、液晶モニターが表示されます。
	■ HD動画の録画に、Class4以前のSDカードを使用すると、書き込み速度が遅くなり、録画を継続できなくなります。	■ 表示は 4秒後に消えて、液晶モニターが表示されます。
	■ ファイル処理（イメージ処理、合成中、保存中、編集後の処理、ファイルをコピーする、フォーマット中など）の時間が2秒を超えます。	■ 演算が終了すると、表示は消えます。

メッセージ	説明	リセット方法
	■ USBケーブルでパソコンと接続中です。 ■ HDMI出力のアイテムと接続中です。	■ 接続完了後、表示は消えます。
	■ カメラの電池残量がなくなりました、電源がオフすることを示す警告です。 ■ 電池残量が不足して、ファームウェアの更新ができない警告です。	■ 表示の 2秒後に、電源がオフになります。 ■ 充電後に更新を行ってくだい。更新画面に戻ります。
	■ 録画中、電源電池温度が70℃に達すると、表示されます。	■ 2秒後、自動的に電源はオフになり、温度が下がった後、使用することができます。
	■ AP設定の接続時、電池温度が68℃～70℃に達すると表示されます。	■ 2秒後、メニュー画面に戻り、温度が下がった後、使用することができます。

困ったときには

問題	考えられる原因	解決法
カメラの電源がオンにならない。	■ カメラの電池残量がなくなりました。	■ 電池を充電してください。
フォルダー番号が最大値になっています。	■ メモリーカードのフォルダー番号が最大値（ファイル9999、フォルダー999）に達すると、保存を行いません。	■ 資料をパソコンにコピーして、保存してください。カメラで、メモリーカードをフォーマットしてください。
メモリーカードの書き込み速度が遅い。	■ クラス4以下のメモリーカードでHD以上の動画を記録する場合、書き込みスピードが遅くなって、記録できない可能性があります。	■ microSDHCカードを使用する。または、このメモリーカードをフォーマットしてください。
画像が多すぎて処理できません。	■ メモリーカードのファイル数またはフォルダー数が規格を超えたため、日付別に再生できなくなりました。	■ 不要になったファイルおよびフォルダーを削除してください。
高温警告	■ 電池温度が高くなっています。	■ 電源をオフにして、電池を慎重に取り外してください。電池が冷却するまで使用しないでください。

マウント

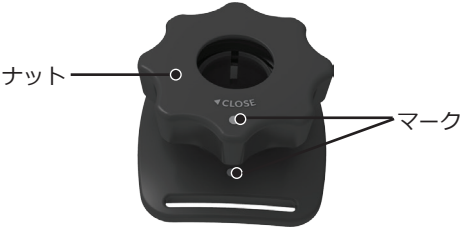
お使いのアイテムと一緒に使用するために、多くの種類のマウントを提供しておりますが、販売店により、多少異なる場合があります。詳細については、お近くの営業所にお問い合わせいただくか、http://kodakpixpro.comに登録後に、お客様サービスをご覧ください。

使用する前に（特に水中、あるいは激しい運動をするとき）カメラの破損防止のため、防護処置（取り付け方法、強度等）には十分注意してください。

両面テープの貼り付け面に、汚れ、ゴミ、ケバ、砂等が付着していると接着力が低下します。きれいに拭き取ってから貼り付けてください。

全ての取り付け部品には、締め付け後、がたつきや緩みのないことを確認してください。

ナットをマウントに装着するとき、ナットとマウントのマークを合わせると、素早く取り付けることができます。図に示されている位置のように組み立ててください。



CLOSE
CLOSE
CLOSE
CLOSE
CLOSE

粘着式ベースマウント（平面）：平面に接着するマウントです。

粘着式ベースマウント（曲面）：曲面に接着するマウントです。

取り付けかた

粘着式ベースマウントには、平面と曲面の二種類があります。ご使用の対象アイテムの形状により、選択することができます。

平面と曲面の取り付けかたは同じ方法のため、以降は粘着式ベースマウント（平面）を例として説明します。

1. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。
2. ストラップの一端をマウントに繋ぎ、他端をカメラのストラップ取り付け部に繋ぎます。

3. ベースにナットとマウントを以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウントをはめ込み、ナットを締め付けます。

4. マウント底面に両面テープを貼り付け、対象アイテムに貼り付けます。

両面テープは、一度剥がすと再使用はできません。販売店でご購入ください。

ハンドルバーマウント：自転車のハンドル/シートポスト等に接着するマウントです。

取り付けかた

1. ハンドルバーマウントを自転車のハンドルバーに取り付け、ナットを締め付けて固定します。

2. 固定スリーブの下部を開いて, カメラを挿入します。ジョイントを固定スリーブの下部の部分に挿入して, ナットを締めつけて固定します。

3. ベースにナットとマウントを以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウントをはめ込み、ナットを締め付けます。

サクションカップマウント：車のサイドガラス等（つるつるした平面）に吸着するマウントです。

取り付けかた

1. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。

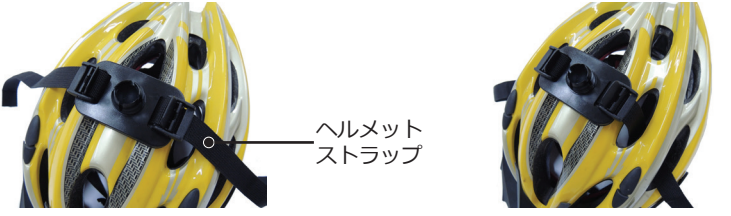
2. ベースにナットとマウントを以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウントをはめ込み、ナットを締め付けます。

3. サクションカップマウントとサイドガラス等の接触面の汚れ、ゴミ等をきれいに拭き取り、サクションカップマウントをサイドガラス等（つるつるした平面）に張り付け、レバーを下側に下げます。サクションカップマウントをサイドガラスに取り付けます。

自転車用ヘルメットストラップマウント-A：自転車用ヘルメットに接着するマウントです。

取り付けかた

1. ヘルメットストラップを展開して、ストラップの両端をヘルメットの穴に通します。



2. ヘルメットストラップの両端をバックルに通して、レバーをセットします。

3. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。

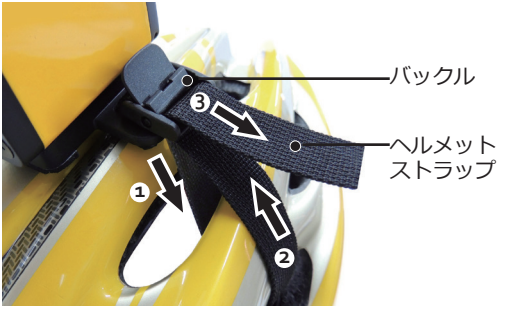
4. ベースにナットとマウントを以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウントをはめ込み、ナットを締め付けます。

自転車用ヘルメットストラップマウント-B：自転車用ヘルメットに接着するマウントです。

取り付けかた

1. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじをカメラの三脚ねじ穴にはめ、下図③のような治具を使用してベースの三脚ねじを締め付けます。

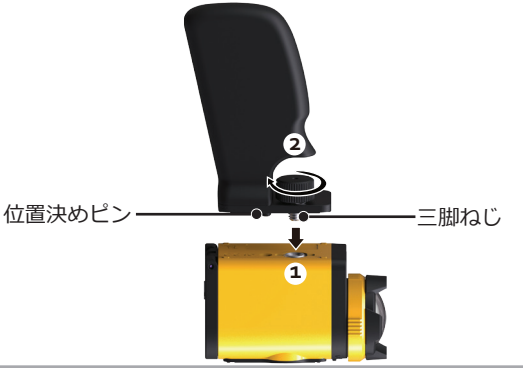
2. ヘルメットストラップを展開して、ストラップの両端をヘルメットの穴に通します。ヘルメットストラップの両端をバックルに通して、レバーをセットします。



ハンドヘルドマウント：手で持ち運びができるマウントです。

取り付けかた

1. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじをカメラの三脚ねじ穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。



サーフボードマウント：サーフボードに接着するマウントです。

取り付けかた

1. ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。
2. ストラップの一端をマウント2に繋ぎ、他端をカメラのストラップ取り付け部に繋ぎます。

3. ベースにナットとマウント1を以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウント1をはめ込み、ナットを締め付けます。

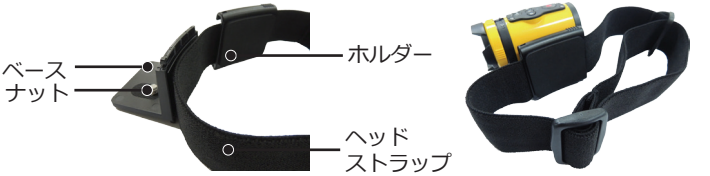
4. マウント1とマウント2底面に両面テープを貼り付け、対象アイテムに貼り付けます。

両面テープは、一度剥がすと再使用はできません。販売店でご購入ください。

ヘッドバンドマウント：頭部に固定するマウントです。

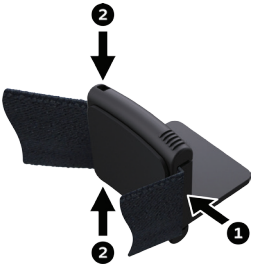
取り付けかた

1. ベースをホルダーに挿入し、ベースの位置決めピンをカメラ底面の位置決め穴にはめ、ベースの三脚ねじを締め付けます。



2. ヘッドストラップを頭部に装着し、締め付け具合の調節を行ってください。

ホルダーを取り外すには、片手でベースを前方向へ押しながら、（図①のように）、他の手で、ホルダーの両側の穴へ細長い棒先を入れて、バックルを押し、（図②のように）ホルダーからベースを抜き出します。



アングル調整アーム

各キットのなかに、1～2個のアングル調整アーム（ヘッドバンドマウント以外）を増加することで、フレキシブルにカメラのアングル調整ができます。

コダックの商標およびトレードドレスは、コダックのライセンスに基づき使用されます。
© 2013 JK Imaging Ltd. All Rights Reserved.

JK Imaging Ltd., 17239 So. Main Street, Gardena, CA 90248 USA
JK Imaging Europe, 71 Clarendon Road, Watford, WD17 1DS, UK
http://kodakpixpro.com